

「第2回 自然観察会」開催！

～国営備北丘陵公園内で庄原市内小学校の
課外授業を行います。～



過去の「自然観察会」の様子（2022年6月8日、2023年6月6日撮影）

国営備北丘陵公園では、庄原市内の小学校の課外授業の一環として、庄原市立東小学校の児童の皆さんを対象に「自然観察会」を年4回（6・7・10・1月）開催しています。公園内の動植物を採集・観察し、子どもたちに自然の大切さについて学んでもらうプログラムです。

「第2回 自然観察会」開催！

- 【日時】2023年7月4日（火） 9：00～11：40
【場所】国営備北丘陵公園内 ひばの里 参集殿とその周辺
【概要】①生き物から学ぶ「アワビの殻はなぜ壊れないのか？」などのお話
②屋外の植物観察、植物のスケッチ・植物標本づくり
③自由研究のやり方についてのお話 他
【参加】庄原市立東小学校 35名（3年生 33名、教員 2名）

お問い合わせ先

国営備北丘陵公園 備北公園管理センター
企画広報課 課長補佐：すえなが 末長

〒727-0021 広島県庄原市三日市町 4-10
TEL：0824-72-7000 FAX：0824-72-7828
メール：kikaku@bihoku-park.jp
ホームページ：<https://www.bihokupark.jp>

令和5年度 国営備北丘陵公園

「第2回自然観察会」の実施要項

1 主催

備北公園管理センター

2 趣旨

国営公園内の生き物を観察して「なぜ？どうして？」という科学する心を育む総合学習にする。

「見る」⇔「考える」⇔「説明する」ことが出来る人を育てる。

SDGs に注視し、持続可能な地球のあり方を考え自然体で考えられる人を育てる。



3 日程

2023年7月4日（火）9：00～11：40 雨天決行

4 対象

■ 庄原市立東小学校（3年生 33名、教員 2名）

5 会場

■ 国営備北丘陵公園内 ひばの里 参集殿とその周辺




6 具体的な内容

- ① 生き物から学ぶ
「アワビの殻はなぜ壊れないのか？」「ハスの葉と汚れないタイル」
「今世紀末には高野のリンゴはなくなる？」のお話
- ② 「植物博士」といわれている伊藤之敏先生に公園内の植物観察を指導して頂き、植物の不思議・人と植物の関係などをフィールドで学び、植物の簡単なスケッチと簡単な標本づくりをします。
- ③ 自由研究のやり方について学ぶ
「いろいろな人の自由研究を見てみよう！」
ファールルの観察、セミの寿命、シマトネリコとカブトムシ、
U字溝に落ちたかえるを救う

7 講師

- ① 梶岡 幹生先生（生き物から学ぶ、SDGs）
- ② 伊藤 之敏先生（植物観察、標本づくり他）
- ③ 清水 博生先生（自由研究のやり方について学ぶ）



9:00 ~ 9:05	◇ 開 会 主催者の挨拶 先生の紹介 ◇ 本日のスケジュールと注意事項	(5分)
9:05 ~ 9:20	(1) 生き物から学ぶ「アワビの殻はなぜ壊れないのか？」 「ハスの葉と汚れないタイル」 「今世紀末には高野のリンゴはなくなる？」	梶岡 (15分)
9:20 ~ 9:30	(2) 自由研究について	清水 (10分)
9:30 ~ 9:50	(3) 身近な野草について	伊藤 (20分)
9:50 ~ 10:00	休憩	10分
10:00 ~ 10:35	(4) 屋外の植物観察	伊藤・清水・ 梶岡 (35分)
10:35 ~ 10:40	参集殿へ移動	(5分)
10:40 ~ 11:20	(5) 植物のスケッチ・植物標本づくり	伊藤・清水 梶岡 (40分)
11:20 ~ 11:40	『気づきや今日調べたこと学んだことの報告』 ・何人かの生徒が発表 閉 会	 (20分)

《 服 装 》

- 楽な服装
- ぼうし、運動靴
など動きやすい服装

《 持参するもの 》

- 水 筒
- 画板と色鉛筆
など

